

タイトル	ウッドチップを加工し、自然素材の舗装材として活用	
概要	里山整備で発生する材料からウッドチップを作り、水性樹脂で固め、それを利用してアスファルトに代わる舗装材を生成させて活用する。	
管理方法・技術的視点	<p>里山整備の現場で発生した材料(ウッドチップ)を透水性樹脂と混合し固め舗装材に利用している(木製チップ舗装材「ウッディエコロード」)。</p> <p>その他木製土木資材製品として次のものを生産している。四阿(あずまや)、パーゴラ、防護柵、案内標識、ベンチ、テーブル他エクステリア商品、木製土留材、木製流路工、耐久性木材など。</p> <p>市場ニーズに合った環境資材の開発に重点を置いた事業を展開している。</p>	 <p>木材を用いた流路工</p>
備考	<p>奥羽山脈山麓に位置し、素材調達に恵まれた環境を活かして、設計、加工と出荷を行っている。公共事業における木製土木資材の開発を重点に木の良さと環境に優しい商品提案を行うようにしている。また道の駅も運営しており、地域製品の販売促進に取り組んでいる。</p>	<p>「ウッディエコロード」で舗装された道路</p> 
場所・主体	秋田県横手市 ウッディさんない	
URL等	http://a-woodyland.jp/index.php	